



本年4月に、杉野晴一校長先生の後任として、田川にあります東鷹(とうよう)高校から赴任しました校長の石井ひとみと申します。どうぞよろしく願いいたします。本年度も「校長のつぶやき」を掲載していきますので閲覧いただければ幸いです。

慌ただしく過ごしておりましたら、いつのまにか季節は「麦秋」。校内も満開の桜から初夏の景色と季節が移り変わっております。遅くなりましたが、今年度の4月の様子からお知らせしていきます。

4月19日(金)には、3年生と一緒に、博多座25周年記念作品「新生!熱血ブラバン少女。」の芸術鑑賞に参加することができました。博多華丸さんをはじめ豪華なキャスト陣の演技や、精華女子高吹奏楽部の見事な演奏に3年生の生徒達は魅了され、大変熱心に観劇し、最後は拍手喝采。本物の芸術に直接触れる貴重な体験となりました。また、作品から皆で一つの目標を持って取り組むことの大切さや、何より、何のために取り組んでいるのかという目的を決して見失わないようにという深い教えも伝わり、学び多き文化的行事となりました。



4月27日(土)には、本校独自の【「実学の筑豊」育成プロジェクト】で、佐藤教頭先生が、『人を思いやるころ』と題して講演いただきました。一緒に過ごすクラスメイトのこと、担任をしているクラスの生徒のこと、そして我が子のことというように、それぞれの立場で相手のことを思いやり、相手の気持ちを想像して接していく大切さが人として問われていると痛感させられた講演でした。また当日は、公開授業参観、PTA総会に多くの保護者の方々にご参加いただき感謝申し上げます。



揮毫者 3年 宗藤なごみさん(中間中出身)

最後に、PTA総会での校長挨拶を掲載させていただきます。

令和6年度PTA総会校長挨拶

皆様こんにちは。4月に赴任してまいりました校長の石井です。どうぞよろしく願いいたします。令和6年度PTA総会の開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、大型連休の初日でお休みのところ、授業参観、講演会、そしてPTA総会に多くの保護者の方にご出席いただき、心から感謝申し上げます。

今年度は、人事異動で新たに9名の教職員が加わり、新体制でスタートしております。8日の始業式では、在校生が校歌を声高らかに、県下一なのではという歌声で迎えてくれ、筑豊高校生の気合いに圧倒され、また大変誇らしく思いました。10日の入学式では、商業に関する学科63名、生活デザイン科26名、計89名の新入生を迎えました。1年生は早速、夜須高原での1泊2日の宿泊体験、「自立と協働の体験学習」を終え、先日の「ブロックマッチ春の陣」では見事な集団行動を披露してくれ、筑豊高校生の一員としての成長を見せてくれています。

2年生、3年生は、上級生として、生徒会活動や部活動、学校行事でよきリーダーとして活躍をしてくれ、これまでの良き伝統を大切に引き継ぎ、大変頼もしい存在です。

さて、本校のスクールミッションは「予測困難な時代をたくましく生き抜く産業人材を育成する学校」です。本校の3年間では、「実学の筑豊」プロジェクトのもと、1年次には、基礎基本を学び知る、2年次には、習得する、できる、3年次には、これまでの学びを活かし、実践することができるよう系統的な取り組みをしております。資格取得、課題研究、社会人招聘事業など本校ならではの特色ある教育活動も取り入れ、即戦力をもち、地域・社会に貢献できる人材を育てております。これは、「筑豊高校の大きな魅力」であり、本校の存在価値だと思っております。

また、私自身「筑豊高校生の良さ」も毎日実感しております。一つひとつのことに誠実に一生懸命取り組むことができ、また、明るく素直な対応や気持ちのよい挨拶ができる姿は大変素晴らしいです。赴任して3週間ほどたちましたが、生徒達に会うと、毎日心が和まされます。これからも筑豊高校生の良さや学校の魅力を中学生の皆さんや地域の方々にもっと知ってもらいたいと思い、中学校訪問やホームページの更新、広報活動にさらに力を入れていきたいと思っております。学校の公式インスタグラムでも可能な限り、リアルタイムで行事や活動の様子を更新しておりますので、保護者の皆様方も是非ご覧ください。

最後になりますが、筑豊高校の教育活動の更なる充実を目指して、教職員一同、「One team」となり今年度も尽力してまいります。今後も、どうか保護者の皆さま方のご理解、ご協力、ご支援をお願い申し上げます。挨拶に代えさせていただきます。